

業 種	航空
取組分野	安全重点施策の確実な実施等
テ ー マ	安全評価システムの活用により安全計画立案時に定量的な目標設定に取り組む
取組の狙い	安全文化の醸成を目指し、職場実態に即した取組項目の立案と目標達成度の定量評価を行い、P D C Aサイクルを確立する。
具体的内容	<p>西日本空輸株式会社では、安全評価システム導入時 10 年以上大きな事故は発生していなかったが、トラブル発生 of 潜在要因は存在し、予防に対するなんらかの取組みが必要となったため、平成 18 年 9 月より安全評価システムの活用を開始した。</p> <p>安全評価システムは、個人の意識・行動、組織の安全管理、組織の職場風土の 3 要素をアンケート方式により数値化し、部門全体と管理職及び一般職に分けて分析・評価し、部門としての取組項目、目標設定を行い業務計画書に明記する。</p> <p>なお、取組項目の決定にあたっては、弱みの改善、強みの強化のどちらでもよく、1 ないし 2 項目設定することになっている。</p> <p>1. 安全に関する 3 要素の内容</p> <p>①意識・行動・・・業務意欲、業務感覚、事前承認、規則遵守 意識行動、安全重視</p> <p>②安全管理・・・遵守姿勢、行動明確化、安全教育、頭在リスク 潜在リスク、安全活動、安全管理</p> <p>③職場風土・・・暗黙ルール、職場伝統、強調性、上下関係 コミュニケーション、役割分担、管理職姿勢</p> <p>2. 評価方法</p> <p>質問は、現在 63 項目（増加も可能）あり、回答項目毎に 1～5 ポイントを設定し、5 段階評価にて評価。社員 96 人中 81 人に対して実施し、回答率は 84%。</p> <p>3. 評価回数</p> <p>年 2 回上期、下期に評価を実施。上期の評価結果を受け年度途中で取組みの見直し等を実施し、下期の評価結果で次年度の取組項目を決定。（継続も可としている）</p> <p>4. 評価結果の活用</p> <p>ISO9001 の目標管理とも整合をとっており、マネジメントレビューのインプット情報として社長報告、アウトプットによる取組項目、目標設定等の指示で継続的改善を図っている。具体的な取組内容は、目標に合わせ各部門にて企画・実施。（平成 21 年度結果として、目標とした管理職姿勢、コミュニケーション、暗黙のルールのポイントアップが得られた）</p>

	<p>5. システムの特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定量評価により目標設定を行うことが出来る。</li> <li>・ 少人数の職場では、1人の評価で大きく変わるため、質問の取り間違えがないように明確化する必要がある。</li> </ul>
取組の効果	<p>取り組む目的が明確化され、数値評価できるため、PDCAサイクルが廻し易くなり、継続的な改善も図れるようになった。なお、本システム導入以降、無事故運航を続けている。</p>
事業者名	<p>西日本空輸株式会社 安全品質管理担当 (連絡先 092-611-7192)</p>

# 概要図

2006年12月11日

## 安全評価システム

職場安全レベル評価アンケート

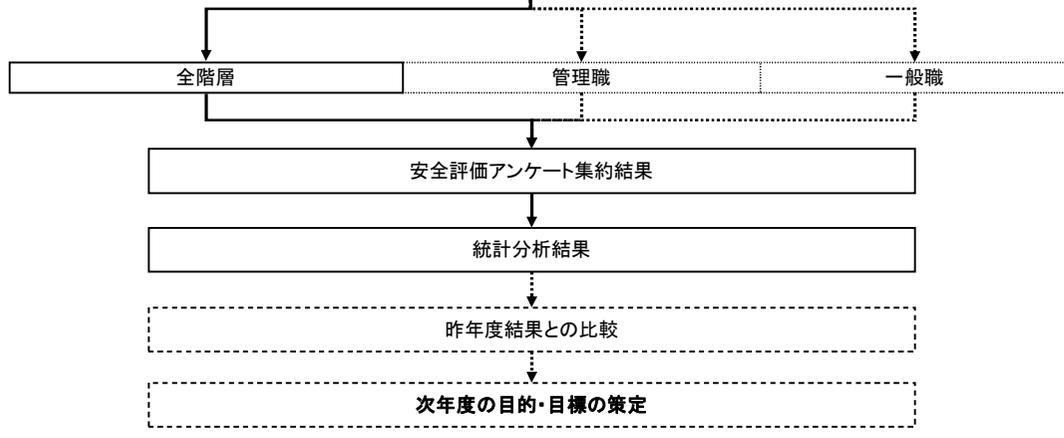
アンケート質問内容

個人の行動意識	組織の安全管理	組織の職場風土
業務意欲	遵守姿勢	暗黙ルール
業務感覚	行動明確化	職場伝統
事前確認	安全教育	協調性
規則遵守	顕在リスク	上下関係
意識行動	潜在リスク	コミュニケーション
安全重視	安全活動	役割分担
	安全管理	管理職姿勢
質問数 18	質問数 20	質問数 25

職場安全度評価  
(各部門年2回実施)

取り組み事項  
の抽出(各部)

**P**  
安全に関する計画  
の作成(部門の取  
組項目を決めて、取  
組事項を決定)



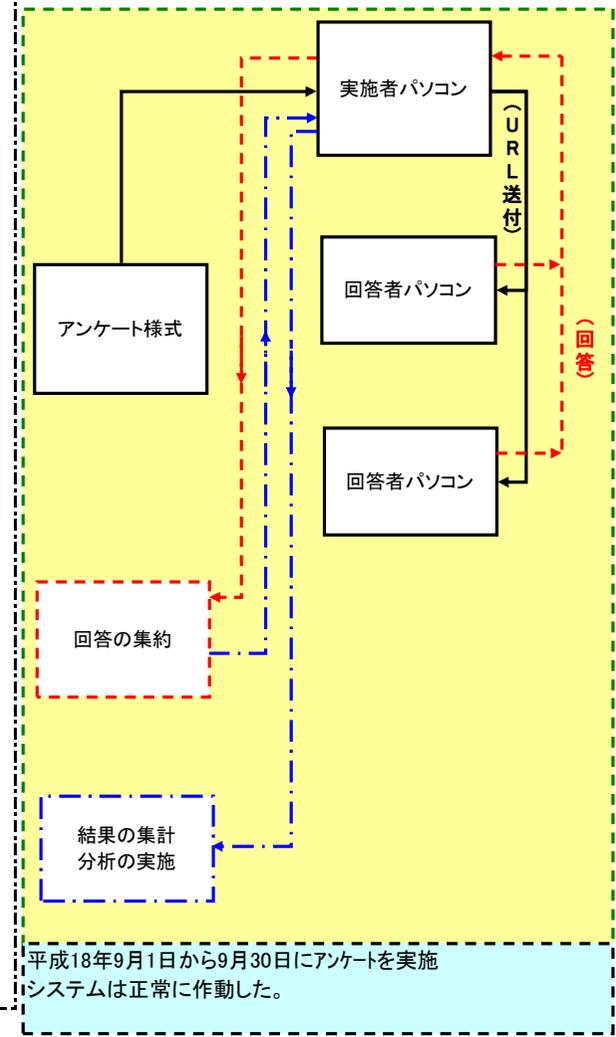
**D**  
安全諸活動  
の実施

職場安全度評価  
(結果をマネジメント  
レビューへインプ  
ット)

**C**  
安全諸活動  
の評価分析

**A**  
安全諸活動の見直  
し検討(含:マネジ  
メントレビューア  
ウト  
プット)

## アンケート実施・集約システムの概要



【〇〇部】 管理職・一般職比較 H22. 9月

作成2010年10月12日(火)

意識・行動

階層	1業務意欲	2業務感覚	3事前承認	4規則遵守	5意識行動	6安全重視	全平均
管理職	3.80	3.53	3.90	3.87	4.28	3.53	3.87
一般職	3.69	3.46	3.94	4.08	4.28	3.38	3.85

安全管理

階層	1遵守姿勢	2行動明確化	3安全教育	4顕在リスク	5潜在リスク	6安全活動	7安全管理	全平均
管理職	3.60	3.70	3.90	4.00	3.80	4.08	3.67	3.85
一般職	3.56	3.63	4.06	3.81	3.59	3.78	3.54	3.70

職場風土

階層	1暗黙ルール	2職場伝統	3協調性	4上下関係	5コミュニケーション	6役割分担	7管理職姿勢	全平均
管理職	3.60	3.60	3.70	3.44	3.40	3.70	3.25	3.50
一般職	3.08	3.25	3.25	3.05	2.79	3.44	2.75	3.07

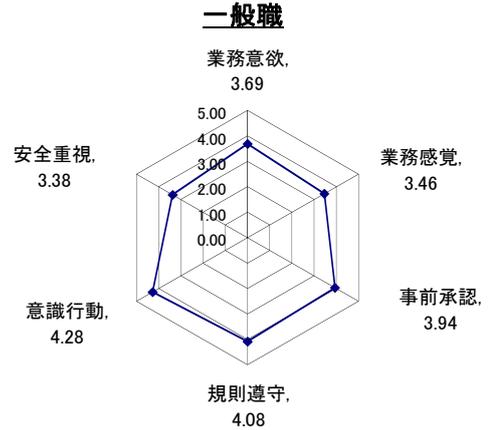
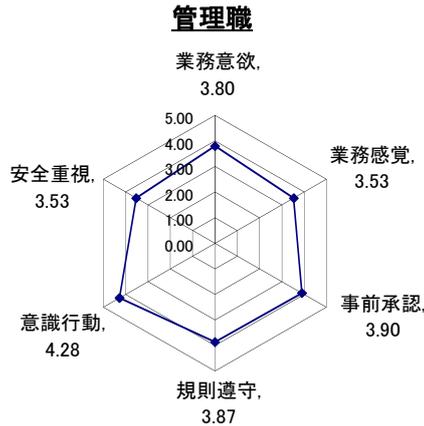
※〇〇部は職場風土の  
コミュニケーションポイントをあげるため  
の取組みを計画。

平成22年9月結果

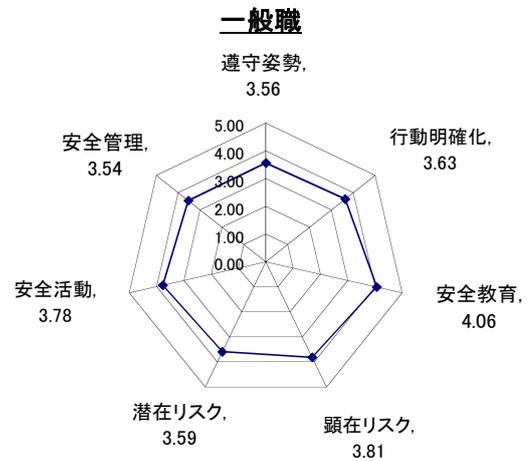
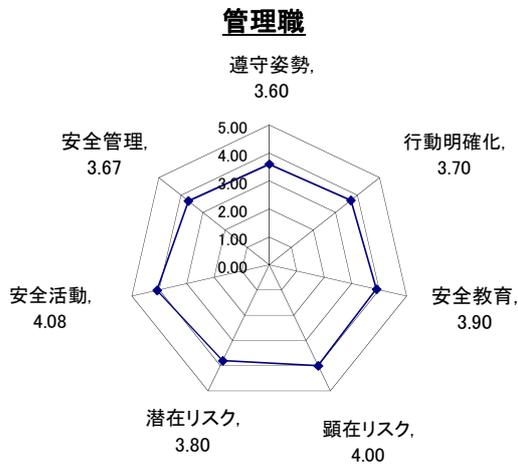
⇒原因は管理職(3.40)に比べ  
一般職(2.79)の評価が低い

⇒改善対策として原因を分析し  
一般職のポイントをあげるための  
具体的取組み事項を策定し実施。

意識行動



安全管理



職場風土

